

## 第2期 あずましプラン実施報告書

1 あったかい心を育てる福祉でまちづくり	
事業名	① あずましプラン推進会議の設置と運営 (評価 3.4)
目的・目標	地域住民・関係機関・団体等と協働し、計画に定める具体的な事業推進に関し、あずまし計画の進行状況の確認と評価を適時実施して、町民へ周知をする。そのために、策定委員会の委員を中心に、その委員会の名称を「あずましプラン推進会議」に変更する。
実施内容 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5月11日～19日、新型コロナウイルス感染拡大防止により、推進委員会を書面により評価を行う。</li> <li>・令和元年度評価               <ul style="list-style-type: none"> <li>1.あたたかい心を育てる福祉でまちづくり 3.8</li> <li>2.ずっとここで幸せに暮らしていける仕組みづくり 3.5</li> <li>3.まちに広がる笑顔のサポート体制づくり 3.5</li> <li>4.しっかりスクラム組んで思い合う協働のネットワークづくり 3.2</li> </ul> </li> <li>・ホームページ、社協だよりに結果掲載済み。</li> <li>・令和3年2月19日 推進委員会を書面にて開催。</li> </ul>
次年度に向けて	<ul style="list-style-type: none"> <li>・推進会議で委員より出た意見より、あずましプランの中で動きのあった主な事業について、広報やホームページ等で地域住民へ周知を行う。</li> </ul>

事業名	② 町内会、各団体へ座談会の開催と運営 (評価1.2)
目的・目標	身近な地域の困りごとや悩み事など、地域住民の声を聞くことで福祉ニーズを把握し、地域の福祉問題や課題に対し、解決に向けた仕組みづくりや対策について、地域住民とともに協議し、協働していく。
実施内容 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開催していない</li> <li>・新型コロナウイルス感染拡大防止により中止となっている。</li> </ul>
次年度に向けて	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルスの感染状況によるが、地区別ではなく、日中と夜間の2回程度地域を限定せず開催し、意見をもらうようを行う予定。</li> <li>・行政区長会議にて周知を行いたい。</li> </ul> <p>※基本計画4-①再掲</p>

## 第2期 あずましプラン実施報告書

1 あったかい心を育てる福祉でまちづくり	
事業名	③ 町民フォーラムの開催 (評価4.3)
目的・目標	急速な少子高齢化社会の進行により、家族形態の多様化やコミュニティ機能の低下など、公的な制度だけでは解決できない様々な福祉問題が発生している。そのような社会情勢に伴う福祉課題に対し、今後の月形町の地域福祉について福祉課題を共有し町民と共に考えることで、互いに支えあいながら安心して暮らせるまちづくりを推進する。
実施内容 (令和2年度)	開催していない
次年度に向けて	・新型コロナウイルスの感染状況によるが、次年度も、月形町の地域福祉について課題を共有し、町民と共に考えていくうえで、幅広い年代が参加して『福祉』について考える場にしていきたい。

事業名	④ 子ども・未来・まちづくりサミット (評価4.2)
目的・目標	町の子どもたちに、町の福祉について興味を持ってもらうことを目標とする。
実施内容 (令和2年度)	今年度は小学校1.3.5年生を対象に10月より例年通り福祉総合学習を行う。中学校は中止となっている。
次年度に向けて	・新型コロナウイルスの感染状況によるが、こどもの目線で地域福祉を考える機会としてサミットを実施していきたい。

## 第2期 あずましプラン実施報告書

1 あったかい心を育てる福祉でまちづくり	
事業名	⑤ 認知症サポーター養成研修会の開催 (評価4.3)
目的・目標	近年、高齢化に伴う認知症高齢者の増加が社会問題となっているが月形町においても同様である。認知症の方々が、安心して地域で生活ができるよう、認知症について正しい知識をもち、本人や家族を応援するボランティア「認知症サポーター」を養成する。
実施内容 (令和2年度)	開催していない
次年度に向けて	・新型コロナウイルスの感染状況によるが、高齢化に伴う認知症高齢者の増加により、認知症の方々が、安心して地域で生活ができるよう、認知症について正しい知識をもち、本人や家族を応援するボランティア活動の実施や、情報交換を行う。

事業名	⑥ 福祉講演会の開催 (評価4.2)
目的・目標	福祉講座を開催し、地域の中で支えあい、助け合う地域づくりについて理解を深めていく。福祉活動に関心を持ち、理解し、福祉施設等と協働した福祉でまちづくりの参画意識を高める。
実施内容 (令和2年度)	開催していない
次年度に向けて	・新型コロナウイルスの感染状況によるが、ボランティアや住民向けに、コロナ禍によるボランティア活動についての講演会を開催したい。

## 第2期 あずましプラン実施報告書

1 あったかい心を育てる福祉でまちづくり	
事業名	⑦ 小・中・高校生 福祉総合学習 (評価4.4)
目的・目標	町内の福祉事業所と協力し、総合学習を通して月形小・中・高校の生徒が福祉やボランティア活動に興味関心をもち、町内の福祉の現状や仕事について積極的に考えてもらう。
実施内容 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開催時期: 10月 小学校1、3、5年生</li> <li>・内容 小学1年生: 子ども園との交流 小学3年生: 「福祉の学習」視覚障がい体験、車椅子体験、ふまねっと体験 小学5年生: 防災関連 各学年で学習の目的と、しっかり取り組める内容を考えて提案、社協に協力依頼がある。</li> <li>中学2年生: 実施していない</li> </ul>
次年度に向けて	・総合学習を通して月形小中学校の生徒が福祉やボランティア活動に興味関心をもち、町内の福祉の現状や仕事について積極的に考えてもらうようにする。

事業名	⑧ ボランティアスクールの開催 (評価3.6)
目的・目標	小学生以上を対象とし、ボランティアについての知識や理解を深め、これからの地域福祉の担い手となるボランティア育成とボランティア活動の啓発・普及・活発化を推進する。
実施内容 (令和2年度)	・夏、冬のスクールについては、新型コロナウイルス拡大防止により中止としている。
次年度に向けて	・新型コロナウイルスの感染状況によるが、小学生以上を対象とし、ボランティアについての知識や理解を深め、これからの地域福祉の担い手となるボランティア育成とボランティア活動の啓発・普及・活発化を推進する。

## 第2期 あずましプラン実施報告書

1 あったかい心を育てる福祉でまちづくり	
事業名	⑨ アクティブボランティア養成研修の開催 (評価3.4)
目的・目標	今後、高齢者が介護や支援が必要になっても、出来る限り住み慣れた地域で安心して暮らすために、様々な団体による支援などが一元的に提供される「地域ケアシステム」の構築が求められている。そのためには、高齢者自身やその周囲の地域住民の協力が不可欠であり、住民主体の支援体制作りの担い手を養成する。
実施内容 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>今年度もボランティア活動や研修会等に参加している方々を対象に事業参加するとアクティブボランティア養成を修了とする。(ふれあいサロン、世代間交流会、福祉講演会等に参加している方々を対象としている。)</li> <li>新型コロナウイルスの感染拡大防止により、事業実施ができず、ボランティア活動が進んでいない状況となっている。</li> </ul>
次年度に向けて	<ul style="list-style-type: none"> <li>人材不足はあるが、アクティブボランティア修了の方々を中心に継続したボランティア活動ができる仕組みを考える。</li> <li>新型コロナウイルスの感染状況により、開催を検討する。</li> </ul>

事業名	⑩ 世代間交流会の開催 (評価4.5)
目的・目標	現代の社会情勢では、地域社会において世代間の交流機会が減っている。世代を超えて様々な人々と関わることは、こどもの学びや成長、高齢者の喜びや生きがいづくりに繋がり、地域の方々と協力し支えあう経験を通し、豊かな人間関係を育み、成長していけるよう働きかける。
実施内容 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和2年度第1回世代間交流会に関しては、新型コロナウイルス拡大防止により中止。</li> <li>新型コロナウイルス感染拡大防止の観点より、今年度の世代間交流会については中止としている。(地域福祉ネットワーク推進協議会にて決定)</li> </ul>
次年度に向けて	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルスの感染状況によるが、感染対策を行ったうえで開催できるよう、推進委員と協議をし開催を検討する。</li> </ul>

## 第2期 あずましプラン実施報告書

1 あったかい心を育てる福祉でまちづくり	
事業名	⑪ 生活支援のための人材育成と発掘 (評価3.5)
目的・目標	今後、地域福祉を支える地域住民による生活支援の知識やスキルを高め、支え合いの体制を強化するとともに人材を発掘する。
実施内容 (令和2年度)	※基本計画3-⑧ 『生活支援サービスの整備、充実』と関連
次年度に向けて	・地域共生社会の実現に向けて、住民等による支え合い(生活支援サービス)活動の充実が求められており、養成研修等が始められている。町としても引き続き、準備を進めていくとともに社会福祉法人とも協力して人材育成を進めたい。

事業名	⑫ スキルアップ研修会の開催 (評価4.0)
目的・目標	福祉の担い手となる方々のスキルアップ向上を図るため、町内福祉施設職員等を対象に、福祉職員としてのスキル等を学ぶ。今後、互いに協力し月形町の福祉を支えていくための仲間づくりを行う。
実施内容 (令和2年度)	・11月24日 開催 地域福祉ネットワーク推進事業「北海道キャリアパス支援事業」と補助金を受けて開催。 「専門職としての心構えと対人援助のコミュニケーションスキルを学ぶ」講師 藤女子大学人間生活学部准教授 船木幸弘氏 Zoomオンラインにて実施 7事業所16名参加
次年度に向けて	・新型コロナウイルス感染状況によるが、Zoomオンラインにて開催も検討する。

## 第2期 あずましプラン実施報告書

2 ずっとここで幸せに暮らしていける仕組みづくり	
事業名	① 心配ごと相談 福祉総合相談 (評価3.4)
目的・目標	広く住民の日常生活上のあらゆる相談に応じて、適切な助言、支援を行い、福祉の向上を図る。また、福祉専門職による福祉総合相談では、関係機関との連携し、解決していけるしくみ作りを行う。
実施内容 (令和2年度)	総合相談 5件  生活福祉資金貸付(コロナ関連) 緊急小口資金 4件 総合支援資金 3件  心配ごと相談 なし
次年度に向けて	・社協で悩みごとの相談をできる、相談しやすい場所であることを、広報・ホームページ等で再度周知を図る。 ・新型コロナウイルスによる生活支援等の相談が続いており、今後でも対応していく。  ※基本計画3-⑤再掲

事業名	② SOSネットワークシステムの活用 (評価2.2)
目的・目標	徘徊症状により所在不明な高齢者(主に認知症)をすみやかに発見し、保護するとともに、本人・家族へ適切な支援を提供する。
実施内容 (令和2年度)	・特に活用なし。
次年度に向けて	・今後も関係機関と情報を共有しながら、実施に向けた体制づくりを行う。

## 第2期 あずましプラン実施報告書

2 ずっとここで幸せに暮らしていける仕組みづくり	
事業名	③ 「見守り推進事業」の対象者への支援 (評価3.6)
目的・目標	災害時に、見守り推進事業の対象者に的確な指示ができるよう、日頃から行政区や見守りサポーター等と情報交換をしながら連携強化を図る。
実施内容 (令和2年度)	・見守りサポーターや区長、町内会長、地区民生委員からの情報により、福祉課と一緒に訪問をしたり、情報の共有を行う。  対象者50名 サポーター9名(3月末現在)
次年度に向けて	・今後も災害時に迅速な対応をとれるように、見守りサポーター意見交換会や民生委員協議会等のなかで情報共有をする。行政区の集まりに出向いての連携強化も図りたい。

事業名	④ 福祉施設との連携強化 (評価3.6)
目的・目標	町内は福祉施設が多数あり、災害時等の地域住民の受け入れについて連携強化するとともに、支援体制のネットワークづくりを進めていく。
実施内容 (令和2年度)	・実施はしていない。
次年度に向けて	・様々な事業で連携強化に向けたネットワークづくりが必要。日頃より、社協がまとめ役となって、各施設へ情報発信する。

## 第2期 あずましプラン実施報告書

2 ずっとここで幸せに暮らしていける仕組みづくり	
事業名	⑤ ふれあい昼食会 (評価4.6)
目的・目標	高齢者等、調理支度が困難な方の配食サービス事業において、利用者の意見や食生活の状況を把握することで、配食弁当の内容やサービスの向上に活かす。また、参加者やボランティアが一同に介して楽しく食事をすることによって、食生活の改善及び健康の増進、地域社会との交流や孤独感の解消、閉じこもり防止を図ることを目的とする。
実施内容 (令和2年度)	あずまし食堂の日と合同で開催。新型コロナウイルス感染拡大防止により、4,5,6,8,11,1,2,3月休み。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・7月 1名参加</li> <li>・9月 1名参加</li> <li>・10月 1名参加</li> </ul>
次年度に向けて	・引き続き、あずまし食堂と一緒に開催し、配食サービス利用者に向け周知する。

事業名	⑥ あずまし食事会 (評価4.6)
目的・目標	地域の飲食店が減少していく中、ボランティア等による昼食の提供を行いながら住民同士の地域交流を図る場の提供を行う。
実施内容 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染拡大防止により、今年度は7月より開催。 7月16日 35名参加 9月17日 31名参加 10月15日 35名参加</li> <li>※4月,5月,6月,8月,11月,1月,2月,3月は新型コロナウイルス感染拡大防止により開催中止としている。</li> <li>・40食限定で提供しており、食事は完売。食事の楽しみ、交流の楽しみの場として好評となっている。</li> <li>・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ソーシャルディスタンスをとった席の配置、消毒の徹底、検温の実施等行い実施している。</li> </ul>
次年度に向けて	・今後も新型コロナウイルスの感染状況をみて開催有無を検討する。

## 第2期 あずましプラン実施報告書

2 ずっとここで幸せに暮らしていける仕組みづくり	
事業名	⑦ 町内会でのサロンの開設 (評価4.6)
目的・目標	気軽に楽しくおしゃべりをしたり、健康体操・子育ての相談・情報交換・趣味活動などを通して、地域の中での居場所作りや仲間作りを行う。
実施内容 (令和2年度)	・新型コロナウイルス拡大防止により、6月から開催。 ※別紙参照 ・4月、12月にサロンだよりを発行している。
次年度に向けて	・新型コロナウイルス感染の状況により、開催有無の検討。 ・施設への入所や体調不良等に伴い、全てのサロンで共通して参加者が減ってきている。65歳以上でも仕事をされている方が多く、誘っても参加に至らないことが多い。知り合いがいなければ参加しづらいという意見もあがっているため、現参加者にも協力いただきながら人数の確保に努めたい。 ・住民主体のサロン運営を目指すという点で、受付や会場準備等の手伝いをしてもらっている。時間を掛けて、参加者1人1人に『役割』がある住民主体のサロン運営をできるようにしたい。

事業名	⑧ 土曜日サロン(障がい者) (評価4.5)
目的・目標	地域で障がいのある方を対象に、社会参加や交流の場づくりを目的とする。サロンの中で個々の役割を見つけ、やりがいのあるサロン活動を運営する。
実施内容 (令和2年度)	・新型コロナウイルス拡大防止により、6月から開催。 ※別紙参照
次年度に向けて	・新型コロナウイルスの感染状況により、開催有無の検討。 ・手趣の会と更生保護女性会の協力のもと、地域住民(ボランティア)主体による企画・運営ができています。参加者も毎回楽しみにされている様子。社協としては、サロンの参加者やボランティアが気軽に交流、意見ができるような環境づくりに努めたい。

## 第2期 あずましプラン実施報告書

2 ずっとここで幸せに暮らしていける仕組みづくり	
事業名	⑨ まんまるカフェ(母子) (評価3.2)
目的・目標	子育て中の親子が、子育てに関する考えや悩み等を育児に励む親同士相談や、情報交換しながら交流を図ることを目的とする。また、地域のボランティアとの交流によって子育て中の孤独感を解消し、子育てを楽しみ、育児者の心を休めることも目的とする。
実施内容 (令和2年度)	・新型コロナウイルスの感染状況により、開催していない。
次年度に向けて	・新型コロナウイルスの感染状況により、開催の検討。

2 ずっとここで幸せに暮らしていける仕組みづくり	
事業名	⑩ 男の料理教室 (評価3.4)
目的・目標	どこの家庭にもありそうな食材を使用し、家庭料理を作り、参加者の「生活力」に自信をつける。料理をしたことのない方も気軽に参加できる内容で、健康的な食生活を習慣に出来るよう、正しい食材の選び方や栄養学などの知識を身につけることを目標とする。
実施内容 (令和2年度)	第1回:9月25日実施 参加者 6名 メニュー 天ぷら他 第2回:11月12日 中止
次年度に向けて	新型コロナウイルス感染状況により、開催有無の検討。 ・参加人数については例年通りで10名程度になっている。次回のメニューは参加者みんなで決めている。 ・『意外と簡単に作れる料理』というテーマにしていることもあり、「家で作ってみた」という方も多く、下半期も自宅に持ち帰って作れるレシピで料理を楽しめるようにしたい。 ・新しい参加者がいなく、口コミで誘ってみたり、広報で周知していく。

## 第2期 あずましプラン実施報告書

2 ずっとここで幸せに暮らしていける仕組みづくり	
事業名	⑪ 介護者サロン (評価1.7)
目的・目標	普段、家族等の介護をしている介護者のレスパイトケアを目的として開催する。介護等に関する悩みを相談するだけでなく、心を休める場所としての機能も果たす。
実施内容 (令和2年度前期)	・実施できていない。
次年度に向けて	・令和3年度より本格実施できるように、役場等の関係機関と連携して対象世帯の把握とニーズ調査を進めていく。ニーズ調査はアンケートや他のサロン参加者(介護をされている方)の声をもとに進めていく。

事業名	⑫ あずまし交流プラザ拠点の設置と運営 (評価1.7)
目的・目標	介護予防を主とした町民が主体的に運営する拠点づくりと、誰もが気軽に協働しながら交流する仕組みづくりを行う。
実施内容 (令和2年度)	・月形町と一緒に、空き家探しについて検討中。JR廃線後の拠点整備の検討の中でも、集まる場の必要性について検討されている。
次年度に向けて	・令和3年度設置に向けて、町と一緒に協議を行う。 ・月形温泉ホテルレストランが現在利用されていないため、定期的に利用できないか協議を行う。

## 第2期 あずましプラン実施報告書

2 ずっとここで幸せに暮らしていける仕組みづくり	
事業名	⑬ 地域見守り推進事業(町受託事業) (評価4.3)
目的・目標	町全体で見守りの体制づくりを行い、孤立化や孤独死の未然防止を図ることにより、安心して住みなれた地域で暮らしていける体制づくりを行う。高齢者が気軽に相談できる場所(相手)を確保し、見守り事業を通して孤立化を防止し、さらに地域での自然なかたちで声かけや隣近所のつながりの強化を図る。
実施内容 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見守り実績</li> <li>見守り対象者:50名(3月末現在)</li> <li>見守りサポーター:9名(3月末現在)</li> <li>・見守り担当者会議</li> <li>毎月1回実施(参加者、保健福祉課、居宅介護支援、社協)</li> <li>・見守りサポーター意見交換会:3回(7月、10月、1月)</li> <li>・まちづくりフォーラム 中止</li> </ul>
次年度に向けて	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見守り対象者の人数が昨年より、11名減少(転居、施設入所、死去)している。対象者の他にも見守りを必要としている人がいないか、各行政区や関係機関・団体と連携しながらニーズと支援を結び付けたい。</li> <li>・見守りサポーターが不足状態にあり、地域住民(見守りサポーター等)にも力を借りながら見守り体制の強化を図る。</li> </ul>

2 ずっとここで幸せに暮らしていける仕組みづくり	
事業名	⑭ 生活支援コーディネーターの配置 (評価3.4)
目的・目標	高齢者の生活支援・介護予防の基盤整備を推進していくことを目的とし、地域において生活支援・介護予防サービスの提供体制の構築に向けたコーディネート機能を果たす。
実施内容 (令和2年度前期)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コーディネーター1名 社協配置し活動中</li> <li>・生活支援協議会は、新型コロナウイルス感染拡大防止により開催を延期している。</li> <li>・コーディネーター研修の参加 11月</li> <li>・あずまし食堂 7月、9月、10月</li> <li>・あずまし茶屋 6月、7月、1月、3月</li> </ul>
次年度に向けて	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活支援協議会の開催</li> <li>・「集いの場」について前年度から検討をしており、引き続き協議を行う。</li> <li>・引き続き、高齢者等の困りごとへのニーズ調査やボランティアの養成等実施できる体制を整えていく。</li> </ul> <p>※基本計画3-⑦再掲</p>

## 第2期 あずましプラン実施報告書

3 まちに広がる笑顔のサポート体制づくり	
事業名	① 福祉除雪サービス (評価3.4)
目的・目標	高齢者や障害者世帯へ冬期間の除雪が困難で、支援が必要な世帯に対し、除雪サービスを実施し、日常生活の維持及び緊急時における避難経路の確保を図るとともに、高齢者等の世帯の経済的支援及び冬の暮らしの安全確保を行う。
実施内容 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・9月より町との協議を行い、今年度も昨年度と同様の体制となることで実施している。委託先はNPO法人サトニクラスにお願いしている。</li> <li>登録人数 30人 (前年度+15人)</li> <li>12月 実施人数 8人 延べ件数 20件</li> <li>1月 実施人数 8人 延べ件数 17件</li> <li>2月 実施人数 8人 延べ件数 14件</li> <li>3月 実施人数 3人 延べ件数 3件</li> <li>今年度もNPO法人サトニクラスに業務委託をしている。</li> </ul>
次年度に向けて	・次年度も町と協議し、引き続き実施する。

事業名	② 配食サービス (評価4.3)
目的・目標	高齢者が食に関し、自立した生活が送れるよう、その必要なものに対し、定期的に食事を届けることにより、食生活の改善を通じて健康保持を図るとともに安否の確認、配食を通じてコミュニケーション及び高齢者の福祉の向上を目的とする。
実施内容 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・配食利用人数 ※括弧内は前年の利用者数</li> <li>4月:21名(21名) 10月:23名(19名)</li> <li>5月:20名(19名) 11月:24名(19名)</li> <li>6月:22名(17名) 12月:24名(22名)</li> <li>7月:22名(19名) 1月:23名(18名)</li> <li>8月:21名(19名) 2月:23名(21名)</li> <li>9月:24名(18名) 3月25名(21名)</li> <li>・配食総数 2,886食(前年度+471食)</li> <li>・行事弁当 年4回実施</li> <li>6月 たけのこご飯、アスパラ、いちご</li> <li>9月 舞茸の炊き込みご飯、かぼちゃサラダ、鮭のちゃんちゃん焼き、ぶどう</li> <li>12月 クリスマスケーキ(ショート、チョコ各1個)</li> <li>3月 さくら餅、うぐいす餅各1個</li> <li>・利用者の意見も聞きながらアンケート調査(嗜好調査、配食の回数など)12月実施</li> </ul>
次年度に向けて	<ul style="list-style-type: none"> <li>・配食ボランティアとの定期的な打ち合わせ。</li> <li>・配食サービスの回数、弁当の内容等検討が必要となる。</li> </ul>

## 第2期 あずましプラン実施報告書

3 まちに広がる笑顔のサポート体制づくり													
事業名	③ 福祉有償運送												
目的・目標	満65歳以上及び心身の障がい並びに疾病等の理由により歩行が困難な者や移動の制約を受ける者に対して、リフト式車輛及びセダン型車両による移送サービスを提供し、福祉の向上を図ることを目的とする。												
実施内容 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用会員登録:113名(令和2年12月末現在)</li> <li>※昨年度から現在まで10名減少</li> <li>・利用数 ※括弧内は前年の利用回数</li> </ul> <table border="0"> <tr> <td>4月:53回(65回)</td> <td>10月:79回(50回)</td> </tr> <tr> <td>5月:52回(69回)</td> <td>11月:64回(43回)</td> </tr> <tr> <td>6月:70回(57回)</td> <td>12月:76回(58回)</td> </tr> <tr> <td>7月:76回(59回)</td> <td>1月:47回(59回)</td> </tr> <tr> <td>8月:70回(41回)</td> <td>2月:47回(44回)</td> </tr> <tr> <td>9月:70回(60回)</td> <td>3月:62回(60回)</td> </tr> </table> <p>4、5月、新型コロナウイルス感染状況により、減少も見られた。6月以降は前年に比べ、増加傾向になっている。</p>	4月:53回(65回)	10月:79回(50回)	5月:52回(69回)	11月:64回(43回)	6月:70回(57回)	12月:76回(58回)	7月:76回(59回)	1月:47回(59回)	8月:70回(41回)	2月:47回(44回)	9月:70回(60回)	3月:62回(60回)
4月:53回(65回)	10月:79回(50回)												
5月:52回(69回)	11月:64回(43回)												
6月:70回(57回)	12月:76回(58回)												
7月:76回(59回)	1月:47回(59回)												
8月:70回(41回)	2月:47回(44回)												
9月:70回(60回)	3月:62回(60回)												
次年度に向けて	・前年度より、相乗りの実施が始まっている。利用者に周知し利用促進を行っていく。												

3 まちに広がる笑顔のサポート体制づくり													
事業名	④ 日常生活自立支援事業(道社協受託事業)												
目的・目標	高齢や障がいにより日常生活の判断に不安のある在宅で生活している方への福祉サービス利用援助、日常的金銭管理サービス、書類等の預かりサービスをし、権利擁護の視点から日常生活支援を行う。												
実施内容 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者:3名(高齢者1名、障がい者2名)</li> <li>支援員:2名</li> </ul> <p>利用実績</p> <table border="0"> <tr> <td>4月:4件(3名)</td> <td>5月:4件(3名)</td> <td>6月:4件(3名)</td> </tr> <tr> <td>7月:4件(3名)</td> <td>8月:4件(3名)</td> <td>9月:4件(3名)</td> </tr> <tr> <td>10月:5件(3名)</td> <td>11月:4件(3名)</td> <td>12月:5件(3名)</td> </tr> <tr> <td>1月:3件(3名)</td> <td>2月:4件(3名)</td> <td>3月:5件(3名)</td> </tr> </table> <p>計40件</p>	4月:4件(3名)	5月:4件(3名)	6月:4件(3名)	7月:4件(3名)	8月:4件(3名)	9月:4件(3名)	10月:5件(3名)	11月:4件(3名)	12月:5件(3名)	1月:3件(3名)	2月:4件(3名)	3月:5件(3名)
4月:4件(3名)	5月:4件(3名)	6月:4件(3名)											
7月:4件(3名)	8月:4件(3名)	9月:4件(3名)											
10月:5件(3名)	11月:4件(3名)	12月:5件(3名)											
1月:3件(3名)	2月:4件(3名)	3月:5件(3名)											
次年度に向けて	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自立支援専門員、生活支援員研修会への参加</li> <li>・地域で金銭管理等について不安を抱えている人がいないか、関係機関と連携し、必要に応じて本事業の利用に繋げたい。</li> </ul>												

## 第2期 あずましプラン実施報告書

3 まちに広がる笑顔のサポート体制づくり	
事業名	⑤ 心配ごと相談・福祉総合相談
目的・目標	広く住民の日常生活上のあらゆる相談に応じて、適切な助言、支援を行い、福祉の向上を図る。また、福祉専門職による福祉総合相談では、関係機関との連携し、解決していけるしくみ作りを行う。
実施内容 (令和2年度前期)	総合相談 5件  生活福祉資金貸付(コロナ関連) 緊急小口資金 4件 総合支援資金 3件  心配ごと相談 なし
下半期に向けて	・社協で悩みごとの相談をできる場所であることを、広報・ホームページ等で再度周知を図る。  ※基本計画2-①再掲

事業名	⑥ 生活福祉資金貸付(道社協、月形社協)
目的・目標	他の貸付制度が利用できない低所得者や障がい者世帯、高齢者世帯に対し、資金の貸付と必要な相談・支援により経済的自立と生活の安定を目指す。道社協で行っている貸付制度では、町社協が相談窓口となり民生委員の相談窓口を行う。また、月形社協の貸付制度では、緊急一時的な貸付についても対応を行う。
実施内容 (令和2年度)	・道生活福祉資金貸付(コロナウィルス緊急対策関連) 緊急小口資金 4件 総合支援資金 3件  ・当社協貸付 2件
次年度に向けて	・新型コロナ関連による生活支援等の相談対応や制度の変更がめまぐるしく変わっており、関係機関と協力しながら対応を行っていく  ・貸付者は申請時と償還時、社協の相談員と面談を行い、生活状況について確認をしている。

## 第2期 あずましプラン実施報告書

3 まちに広がる笑顔のサポート体制づくり	
事業名	⑦ 生活支援体制整備事業への協力 (評価3.1)
目的・目標	高齢者世帯が増えている中、生活支援、介護予防サービス、高齢者の社会参加を地域全体で考えながら支援していくことを目指し、コーディネーターの配置や協議会の設立を行い、地域包括ケアシステムを作っていく。
実施内容 (令和2年度)	コーディネーター1名 社協配置
次年度に向けて	※基本計画2-⑭再掲

事業名	⑧ 生活支援サービスの整備、充実 (評価3.1)
目的・目標	介護保険サービス外の支援サービスについて有償での在宅福祉サービスのあり方を検討するとともに、社協における有償サービスを推進し、多様なニーズに対応した生活支援の充実を実現する。
実施内容 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社協事業「生活支援サービス(有償サービス)」</li> <li>利用者: 1名</li> <li>内容: 買い物、除雪機のガソリン購入、給付金の手続き</li> <li>・利用相談: 3件 (令和3年3月現在)</li> <li>・ホームページにて、生活支援サービスについて案内</li> </ul>
次年度に向けて	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町民へ周知が必要(サービス利用ボランティア登録)</li> <li>・有料についてはまだ理解がない状況</li> <li>・町民同士の支え合いによって生活している地域もあるが、支えている方々の負担が大きくなっている声も聞こえている。</li> <li>・入院時の留守宅の心配(特に犬や猫)が多く聞かれており、検討が必要。</li> </ul> <p>※基本計画4-⑧再掲</p>

## 第2期 あずましプラン実施報告書

3 まちに広がる笑顔のサポート体制づくり	
事業名	⑨ 訪問介護、居宅介護、移動支援、地域活動支援センター
目的・目標	介護保険法、障害者総合支援法に基づき、入浴、排泄、食事の介助、移動その他生活全般にわたる介護や支援を行う。地域活動支援センターは障がい者の日中活動の場として創作活動、余暇活動支援を行う。
実施内容 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・訪問介護、居宅介護、移動支援（令和3年3月現在）</li> <li>高年齢者（介護）： 7名</li> <li>高年齢者（総合事業）： 8名</li> <li>障がい者： 12名</li> <li>・地域活動支援センター 利用者9名</li> <li>・共生デイサービス 支援センター利用者2名</li> </ul>
次年度に向けて	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高年齢者の訪問介護については、利用が少し増えている。</li> <li>・障がい者については、通院介護の利用が増えている。</li> <li>・高年齢者、障がい者福祉サービス共に、居宅介護支援、相談支援事業、行政と連携し、サービスの調整や利用者増に向けた協議をしていきたい。</li> </ul>

## 第2期 あずましプラン実施報告書

4 しっかりとスクラム組んで思い合う協働のネットワークづくり	
事業名	① 住民座談会の開催・運営 (評価1.4)
目的・目標	地域福祉を進めていくうえで中核となる町内会との協働体制を強化する。
実施内容 (令和2年度)	開催していない
次年度に向けて	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルスの感染状況によるが、地区別ではなく、日中と夜間の2回程度地域を限定せず開催し、意見をもらうようを行う予定。</li> <li>・行政区長会議にて周知を行いたい。</li> </ul> ※基本計画1－②再掲

事業名	②福祉情報の提供 社協だより「ふれあい」の発行(年4回) ホームページ等での情報発信 (評価4.0)
目的・目標	地域住民、関係機関へ地域福祉推進のための情報を提供し、事業の協力、協働を行っていただける体制づくりを目指す。
実施内容 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページ毎月更新(5日)</li> <li>・広報誌「ふれあい」7月、10月、12月、3月発行(全戸配布)</li> </ul>
次年度に向けて	<ul style="list-style-type: none"> <li>・7月より、ホームページの内容を見直しリニューアルしている。</li> <li>・ホームページを見ている方が多くなっており、メールや問い合わせ等が来ている。</li> </ul>

## 第2期 あずましプラン実施報告書

4 しっかりとスクラム組んで思い合う協働のネットワークづくり	
事業名	③ 地域の実態や福祉ニーズの把握、情報の共有化 ) 民生児童委員協議会への参加 (評価3.7)
目的・目標	地域の福祉実態やニーズ、問題等について、関係機関との共有を図り、地域福祉の推進を進めていくためのネットワーク作りを行う。また、民生委員・児童委員との協力体制を強め、それぞれの地域課題について解決できるようにしていく。
実施内容 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・民生、児童委員協議会への参加 7月、10月、12月、1月、3月 出席</li> <li>・配食サービス申請の同行訪問:7件</li> <li>・見守り事業の情報提供と連携</li> <li>・福祉除雪サービス事業の周知</li> </ul>
次年度に向けて	上記内容について、継続して実施する。

事業名	④ 社協の基盤整備 あずましプランの推進 地域包括ケアシステムの構築 (評価3.4)
目的・目標	経営組織や財務規律の強化、地域における公益的な取組み実施等が求められる中、今後の事業、組織運営のあり方を見据え必要な対応を図りながら住民からの福祉のまちづくりへの期待に応えるため、より一層の事業推進を行い、理解と協働を得ながら地域福祉の仕組みづくりを目指す。
実施内容 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員12名(正職6名、嘱託4名、パート2名)</li> <li>・6月、1名退職により減員となっている。</li> <li>・外部業者による任意監査を定期的実施し、社協の事業、財政状況について報告を行っている。</li> </ul>
次年度に向けて	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あずましプラン事業の実施と検討事業や課題について協議をしていく。</li> <li>・行政や関係機関と地域福祉推進に向けた協議を行っていく。</li> </ul>

## 第2期 あずましプラン実施報告書

4 しっかりとスクラム組んで思い合う協働のネットワークづくり	
事業名	⑤ 地域福祉ネットワーク推進事業 (評価4.3) 福祉団体・関係機関等との連携
目的・目標	住民福祉に関する事業及び活動のより活性化と効率化を目指し関係団体、機関並びに住民相互の連携を図り地域福祉の一層の推進を強化する。
実施内容 (令和2年度)	<p>地域福祉ネットワーク推進協議会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回 5月8日 新型コロナウイルス感染防止により、書面開催</li> <li>・第2回 7月28日</li> </ul> <p>参加者:各福祉施設等、学校、ボランティア団体、行政区代表          内容:世代間交流会について、新任研修会について、推進委員視察研修会について、キャリアパス支援事業について、各事業所より現状報告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第3回 12月 新型コロナウイルス感染防止により、書面開催</li> </ul> <p>内容:新任研修会・キャリアパス支援研修報告について、今年度の世代間交流会について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第4回 3月24日</li> </ul> <p>内容:令和2年度事業報告、令和3年度事業協議</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・キャリアパス支援研修 11月24日 開催</li> </ul> <p>「北海道キャリアパス支援事業」として補助金を受けて開催          「専門職としての心構えと対人援助のコミュニケーションスキルを学ぶ」          講師 藤女子大学人間生活学部准教授 船木幸弘氏          Zoomオンラインにて実施 7事業所16名参加</p> <p>新型コロナウイルス感染状況により、下記行事開催中止</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新任研修会中止</li> <li>・世代間交流会中止</li> </ul>
次年度に向けて	・新型コロナウイルスの感染状況によるが、感染対策を行ったうえで開催できるよう、推進委員と協議をし開催を検討する。

事業名	⑥ ボランティアセンターの充実 (評価3.8)
目的・目標	住民の主体的な地域活動参加を促進していくために、地域組織の基盤整備や、地域課題に取り組む先進的な活動への支援を行い、活動を通して活動者自身が生きがいを持ち、学びや成長を得られるようにする。また、住民活動により、まちづくりの推進を図っていく。
実施内容 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティアセンター運営委員会</li> </ul> <p>日時:4月24日(金)</p> <p>※新型コロナウイルス拡大防止により、書面開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・つきがたアート展への協力</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度 ボランティアミーティング</li> </ul> <p>「令和2年度 月形町ボランティアセンター事業報告」          「災害時のボランティア活動と役割について」          講師 杉本 孝二氏(総務課危機管理係 防災対策専門員)          34名参加</p>
次年度に向けて	・新型コロナウイルスの感染状況によるが、感染対策を行ったうえで事業ができるよう、運営委員と協議をする。

## 第2期 あずましプラン実施報告書

4 しっかりとスクラム組んで思い合う協働のネットワークづくり	
事業名	⑦ ボランティア連絡協議会設置 (評価1.6)
目的・目標	地域包括ケアシステムの推進を進めていく中、ボランティアの必要性は不可欠になっており、団体ボランティア同士の交流を通して、地域福祉推進を図っていく。
実施内容 (令和2年度)	実施していない。
次年度に向けて	・新型コロナウイルス感染状況によるが、ボランティアミーティングと一緒に開催予定。

事業名	⑧ 在宅ケアに係る住民の有償サービスの検討 (評価3.0)
目的・目標	住民主体による在宅ケアづくりを進めるために、在宅ケアの方法やみんなで考える機会や場づくりを進めとともに、支え合う一つの方法として「サービスの有償化について考える。
実施内容 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社協事業「生活支援サービス(有償サービス)」</li> <li>利用者: 1名</li> <li>内容: 買い物、除雪機のガソリン購入、給付金の手続き</li> <li>・利用相談: 3件(令和3年3月現在)</li> <li>・広報にて、生活支援サービスについて案内</li> </ul>
次年度に向けて	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町民へ周知が必要(サービス利用ボランティア登録)</li> <li>・有料についてはまだ理解がない状況</li> <li>・町民同士の支え合いによって生活している地域もあるが、支えている方々の負担が大きくなっている声も聞こえている。</li> <li>・入院時の留守宅の心配(特に犬や猫)が多く聞かれており、検討が必要</li> </ul> <p>※基本計画3-⑧再掲</p>

## 第2期 あずましプラン実施報告書

4 しっかりとスクラム組んで思い合う協働のネットワークづくり	
事業名	⑨ 関係法人・団体との事業開発 あずまし会議の設置 (評価3.7)
目的・目標	社会福祉法人等の社会資源を活用した地域貢献活動を支援し、住民ニーズに応えたまちづくりを行う。
実施内容 (令和2年度)	実施していない。
次年度に向けて	・今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止により、会議ができていない状況だが、いつでも協力体制ができる良好な関係にあり、それぞれが一緒になって事業を進めていきたい。

## 第2期 あずましプラン実施報告書

4 しっかりとスクラム組んで思い合う協働のネットワークづくり	
事業名	⑩ 法人体制の強化、職員の育成 一人ひとりの課題に合ったコーディネーション能力の育成 (評価3.7)
目的・目標	適切な法人運営のための組織強化をし、会費の有効活用をする とともに介護保険事業等を含めた財源対策、地域福祉活動の一 層の推進を一体的に進めていくための整備を行う。
実施内容 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・法人体制 理事会:1回 6月1日 書面開催 2回 9月15日 3回 11月13日 書面開催 4回 2月26日</li> <li>評議員会:6月16日 書面開催 令和元年度事業・決算報告、監査報告 3月18日 令和2年度会計補正予算、令和3年度事業計画(案) 令和3年度会計予算(案)</li> <li>・会費状況 一般会費 1,463世帯(加入率84.3%) 賛助会員 32企業 特別会費 8事業所、個人1名</li> <li>・職員体制 正職員 6名、嘱託職員 4名、パート2名 計12名</li> <li>・職員研修、会議 毎月1回実施</li> </ul>
次年度に 向けて	・理事会、評議員会の開催 (次年度役員改選) 介護保険事業の継続について協議

事業名	⑪ あずましプラン実施計画の作成、実施および見直し (評価3.7)
目的・目標	・あずましプラン実施に向け、実施事業・活動を具体的に推進して いけるよう実施計画書を作成し、事業の明確化、見直しを各関 係機関と共に事業推進を進めていけるようにする。
実施内容 (令和2年度)	・新型コロナウイルス感染拡大防止により、推進会議、住民座談会 等での協議ができていない状況となっている。また、事業も実施 していない中での見直しも難しくなっている。
次年度に 向けて	・今年度は、あずましプラン実施計画の見直しや評価が難しく なっている。現在の状況について推進会議で説明し、評価、見直 しについて協議を行う。